

16

ハン ゲ コウ ボク トウ
ツムラ半夏厚朴湯エキス顆粒(医療用)

効能又は効果

気分がふさいで、咽喉、食道部に異物感があり、ときに動悸、めまい、嘔気などを伴う次の諸症：
不安神経症、神経性胃炎、つわり、せき、しわがれ声、神経性食道狭窄症、不眠症

神経性食道狭窄症、
神経性胃炎



せき、
しわがれ声



不安神経症、不眠症



〈証に関わる情報〉半夏厚朴湯の漢方医学的情報

使用目標=証

体力中等度以下の人で、顔色がすぐれず、
神経症的傾向があり、咽喉が塞がる感じ
(いわゆるヒステリー球)を訴える場合に用いる。

- 1) 気分がふさぎ、不眠、動悸、精神不安などを訴える場合。
- 2) 呼吸困難、咳嗽、胸痛などを伴う場合。
- 3) 心窩部の振水音を伴う場合。

監修：大塚恭男、花輪壽彦(北里大学)

漢方医学から
みた指標目安



監修：北村聖
(地域医療振興協会
シニアアドバイザー)

構成生薬と薬能

気をめぐらす(理気)



ハンゲ



ショウキョウ



コウボク



ソヨウ

神経を安らかにする
水の分布調整
(安神・利水)



フクリョウ

小半夏加
茯苓湯

監修：秋葉哲生(あきば伝統医学クリニック)

※詳細については製品添付文書をご覧ください。
「使用上の注意」等の改訂には十分ご留意ください。

日本標準商品分類番号				薬効分類名		用法及び用量	
875200				漢方製剤		通常、成人1日7.5gを2～3回に分割し、食前又は食間に経口投与する。なお、年齢、体重、症状により適宜増減する。	
名	製品名	和名	ツムラ半夏厚朴湯エキス顆粒(医療用)				
		洋名	TSUMURA Hangekobokuto Extract Granules for Ethical Use				
称	一般名	和名	半夏厚朴湯				
		洋名	hangekobokuto				
薬価基準		収載					
開発の経緯及び特徴							
本剤は、漢方の古典(金匱要略)に記載されている薬方(半夏厚朴湯)をツムラ独自の乾式造粒法により服用しやすい顆粒剤として製剤化し、これを「厚生省薬務局薬審2第120号通知(S.60.5.31付)」に基づき製造承認申請し、承認された医療用漢方エキス製剤「ツムラ半夏厚朴湯エキス顆粒(医療用)」である。 本剤は5種類の生薬(ハング、ブクリョウ、コウボク、ソヨウ、ショウキョウ)を水のみで煎出し、噴霧乾燥法により製した乾燥エキスを、有機溶媒や水を一切使用しないツムラ独自の乾式造粒法により顆粒剤とした漢方エキス製剤である。							
組成・性状							
組成	本品7.5g中、下記の割合の混合生薬の乾燥エキス2.5gを含有する。 日局 ハング(半夏)……6.0g 日局 ソヨウ(蘇葉)……2.0g 日局 ブクリョウ(茯苓) 5.0g 日局 ショウキョウ(生姜)…1.0g 日局 コウボク(厚朴)…3.0g						
	添加物	日局ステアリン酸マグネシウム、日局乳糖水和物、ショ糖脂肪酸エステル					
性状	剤形	顆粒剤	味	甘くて辛い			
	色	灰褐色					
	におい	特異なにおい	識別コード	ツムラ／16			
効能又は効果							
気分がふさいで、咽喉、食道部に異物感があり、ときに動悸、めまい、嘔気などを伴う次の諸症： 不安神経症、神経性胃炎、つわり、せき、しわがれ声、神経性食道狭窄症、不眠症							
〈証に関わる情報〉使用目標＝証 監修・大塚恭男、花輪壽彦(北里大学)							
体力中等度以下の人で、顔色がすぐれず、神経症的傾向があり、咽喉が塞がる感じ(いわゆるヒステリー球)を訴える場合に用いる。 1)気分がふさぎ、不眠、動悸、精神不安などを訴える場合。 2)呼吸困難、咳嗽、胸痛などを伴う場合。 3)心窩部の振水音を伴う場合。							
取扱い上の注意				包装			
貯法：しゃ光・気密容器 使用期限：容器、外箱に表示				●ボトル品 500g、5kg(500g×10) ●分包品 2.5g×42包、2.5g×189包			
承認番号		承認年月		薬価基準収載年月		販売開始年月	
(61AM)3263		1986年5月		1986年10月		1986年10月	
製造販売会社		株式会社ツムラ		2019年5月改訂の添付文書より作成			